

EP Map View Analysis



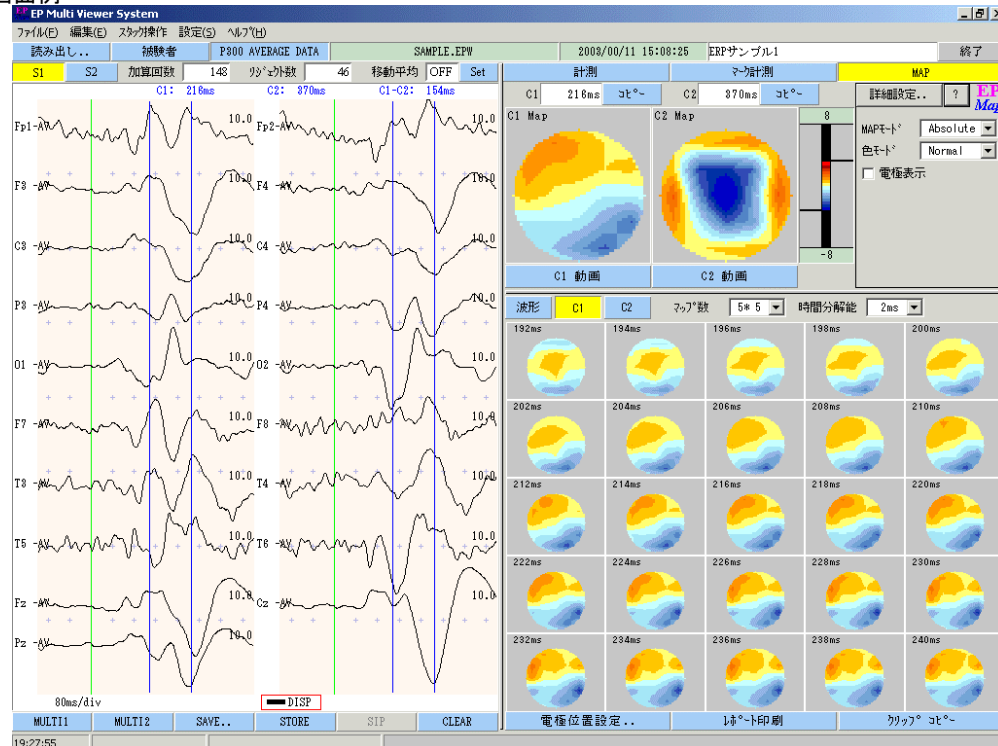
誘発電位マッピング解析プログラム(EP Map View Analysis)は、誘発マルチビューワプログラム(EP Multi Viewer System)で読み出した誘発データの指定した範囲の電位から電位分布表示(Map 表示, Topography 表示)を行うプログラムです。 時間的な経過を見るトレンドマップ表示や動画マップ、確認のために頭部形式で波形を表示することが可能です。

プログラムは、誘発マルチビューワプログラム(EP Multi Viewer System)にアドインする形で機能を組み込み、誘発マルチビューワと連動して動作します。

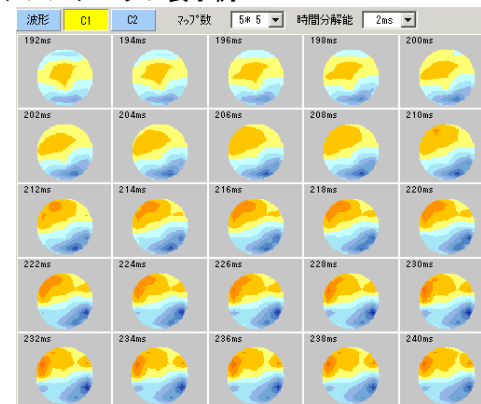
特徴

- 誘発マルチビューワプログラム(EP Multi Viewer System)のアドインプログラムです。
- カーソルで指定した2点の電位分布のマップ表示が可能です。
- カーソル時点の前後の電位分布をトレンドマップで一覧表示できます。時間経過による変化を把握することができます。最大64マップまで可能です。
- 頭部形状に各電極での波形を表示して確認できます。
- 電極名で格子位置を指定できます。
- マップ色レンジをグラフィカルに操作・指定できます。
- レポート印刷が可能です。マップ及び加算波形をレポート印刷することができます。
- 各マップイメージはメタファイル形式でクリップボードにコピーが可能です。
- 操作ヘルプが充実しています。

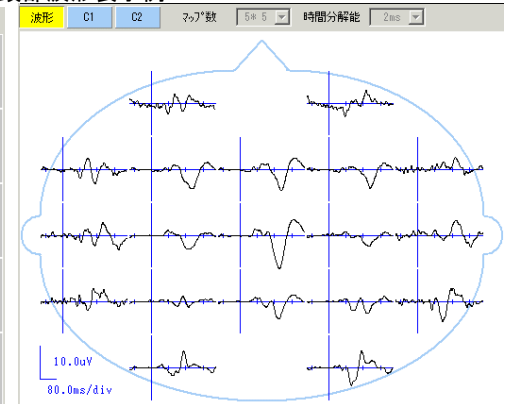
画面例



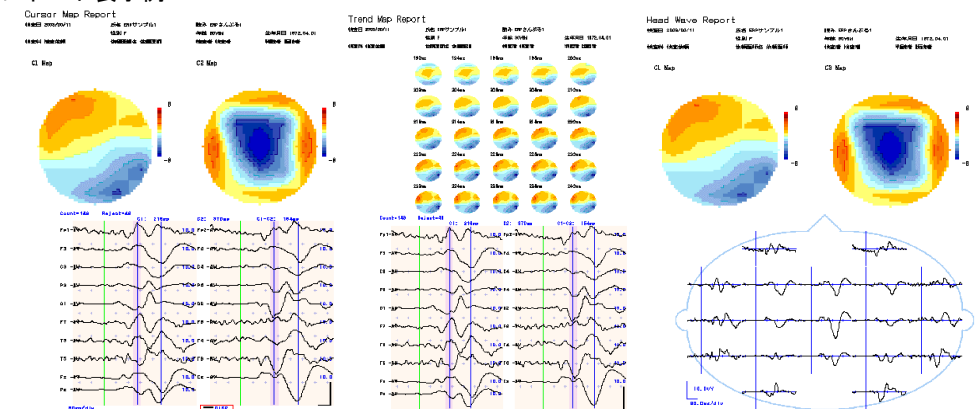
トレンドマップ表示例



頭部波形表示例



レポート表示例



仕様

- 解析チャンネル数 最低 12 電極部位 (10-20 配置)、最大 25 部位
- マップ表示数 カーソルマップ表示 C1, C2
- トレンドマップ表示 カーソル前後区間の電位マップ一覧表示
最大 8×8 マップ、任意時間分解能可能、波形の大きさ変更可能
- 頭部波形表示 カーソルマップ可能 (誘発波形も同時印刷可能)
- 動画マップ トrendマップ可能 (誘発波形も同時印刷可能)
- レポート印刷 カーソルマップ + 頭部波形
- イメージ出力 カーソルマップイメージのメタファイル形式でのクリップボードコピー
トレンドマップイメージのメタファイル形式でのクリップボードコピー
頭部波形イメージのメタファイル形式でのクリップボードコピー

このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- ペンティアム III 800MHz 以上の DOS/V 機
- メモリ 512MB 以上 Windows7, Windows8 2GB 以上 空きHD容量 10GB 以上
- XGA(1024×768)以上の解像度
- 動作OS Windows2000, Windows Xp, Windows7, Windows8 (すべて日本語環境)

開発元 (有) のるぷろライトシステムズ 問い合わせメール noru@fb3.so-net.ne.jp
〒185-0003 東京都国分寺市戸倉 2-11-25 TEL/FAX 042-304-1951 できるだけメールでお問い合わせください。